

令和5(2023)年度 第2回みよし市図書館協議会次第

日時 令和6(2024)年3月14日(木)  
午後2時から  
会場 みよし市図書館学習交流プラザ  
2階 多目的室

◎ あいさつ

◎ 議 題

1 令和6(2024)年度図書館事業計画(案)について

2 その他

(1) 令和6(2024)年度以降の図書館窓口等業務委託について

(2) 令和6(2024)年度図書館システム機器の更新について

## 令和5(2023)年度 みよし市図書館協議会委員名簿

委嘱期間: 令和4(2022)年4月1日から令和6(2024)年3月31日まで

氏名	所属
加藤 昌	学識経験者又は実務経験者(愛知教育大学職員)
内田 弥生	学識経験者又は実務経験者(ほんのたね。ウッフ)
若杉 亮子	学識経験者又は実務経験者(絵本の庭)
秋松 成喜	社会教育委員会代表
※ 横堀 寿孝	小中学校PTA連絡協議会代表
植田 裕子	幼稚園代表
※ 市野 幸代	こども未来部子育て支援センター代表
※ 長谷川 洋子	学校教育課指導主事

任期 2年

※令和5年度新任委員

## 令和 6 (2024) 年度図書館事業計画 (案)

### ○基本方針

みよし市立中央図書館では、知る自由をもつ市民が、さまざまなことを学び教養を深めるため、だれもが利用しサービスを受けることができる身近な公共施設として、幅広い図書資料の収集を行っています。また、インターネット蔵書検索や新聞記事データベース、電子図書館などを活用することで利便性の向上に努め、市民の暮らしに役立つ図書館サービスを提供しています。さらに、愛知県図書館をはじめとした公立図書館との相互の連携と協働、ネットワークの形成を進め、資料提供に努めています。

読書啓発活動として、文学を身近に感じることで読書をするきっかけになるよう、読書講演会などを開催します。また、「みよし市子ども読書活動推進計画」に基づき、授業で役立つ本や読書用の本を学校に貸し出し、図書館支援団体と協働で「おはなし会」、「手作り絵本展」を開催します。図書館や学校などで読み聞かせ活動をするボランティアへの支援も継続して行っています。

図書館サービスのさらなる充実に向けて幅広く資料を収集し、多様化する利用者の要望に応えることができるように努めていきます。

### ○令和 6 (2024) 年度主要事業

#### (1) 図書館協議会運営事業

図書館サービスについての協議を行う図書館協議会（年 2 回）を開催します。

#### (2) 市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業

平成 31 (2019) 年 4 月から図書コーナーの運営を委託し、中央図書館との連携を行っています。独自の企画展（年 4 回）を開催し、また、中央図書館との間で本の配送（市民情報サービスセンター開所日は毎日）を実施します。

#### (3) 図書館資料の充実

利用頻度の高い「生活に関する一般図書」の拡充を図ります。また、図書館資料への I C タグ整備を継続して実施するとともに、雑誌スポンサー制度による雑誌の充実に努めます。また、愛知県図書館が主導する相互貸借やラストワン・プロジェクトなどの事業へも引き続き参加します。

#### (4) 読書活動の推進

図書館支援団体の活動の促進、小さいお子さんを対象にしたおはなし会、中学生以下を対象にした読書ノートの配布、図書館バックステージツアー、一日司書体験や多様なボランティア養成教室、読書講演会などを開催します。

#### (5) 図書館窓口等管理運営業務

図書館窓口等管理運営業務を委託することにより、効率的かつ効果的な運営を行い、質の高い図書館サービスを提供します。令和 5 (2023) 年度にプロポーザルによる事業者の選定を実施し、令和 6 (2024) 年度から令和 10 (2028) 年度までの 5 年間は、株式会社図書館流通センターへ委託することが決定しました。

(6) 電子情報サービスの推進

図書館システムの適正な維持管理を行うとともに、図書館ホームページの充実を図り、インターネット予約や予約確認メール配信サービスを引き続き実施します。また、多様な生活様式の中でも図書館サービスを利用しやすく、文字を読むことが難しい人でも読書ができる電子図書館サービスを令和6(2024)年度も継続し、内容の充実を図ります。

中央図書館及びサンネット図書コーナーで使用している図書館システム機器について、使用年数が長く、メーカー等のサポート保守が受けられなくなるため、令和6(2024)年度中に機器の更新を行います。

(7) 市内小中学校との連携

読書啓発活動の実施、職場体験学習やインターンシップの受け入れ、図書資料の小中学校への団体貸出、配本サービス、学校図書館ボランティアへの支援などを行います。令和6(2024)年度は、学校貸出用図書のより一層の充実を図ります。

また、読書感想文コンクールに代わる新事業として、小中学生を対象にした「本のポップコンテスト」を実施します。応募作品は中央図書館内で展示し、参加者には記念品を贈る予定です。

○令和6(2024)年度予算案について

1 図書、逐次刊行物(新聞・雑誌等)整備事業

(1) 需用費	
消耗品費	新聞 22 紙、新聞縮刷版 3 誌、雑誌 318 誌・臨時増刊号・別冊
(2) 役務費	
通信運搬費	官報他 3 種類のオンラインデータベース使用料 辞典、新聞等のデータベースの使用料
(3) 備品購入費	
図書購入	図書 約 10,170 冊、視聴覚資料 330 点を購入、 学校支援用図書 330 冊

2 図書館奉仕(図書の貸出等)事業

(1) 旅費	
普通旅費	愛知県図書館協議会、三河公立図書館協議会、図書等の選定など
研修旅費	愛知県図書館協議会職員研修、三河公立図書館協議会先進地視察研修(三重県亀山市立図書館予定)、レファレンス研修、児童サービス研修、IT研修など
(2) 需用費	
消耗品	ブックカバー、図書ラベルなど
(3) 負担金、補助及び交付金	
一般負担金	日本図書館協会、愛知県図書館協会、愛知県公立図書館協議会

### 3 読書啓発事業

(1) 報償費	
講師謝礼等	ストーリーテリング、読み聞かせボランティア養成講座、近代文学講座、小学生の短歌教室などの講師謝礼
(2) 需用費	
消耗品等	本のポップコンテスト賞品（参加賞） 赤ちゃんに向けた絵本紹介冊子

### 4 図書館電算事業

(1) 需用費	
消耗品等	図書用 IC タグ、図書バーコードなど
(2) 役務費	
通信運搬費	インターネット回線使用料
(3) 委託料	
保守・点検等委託料 その他委託料	図書館システム保守業務委託料、書誌情報(図書・録音資料・映像資料)作成等業務委託料など
(4) 使用料及び賃借料	
機器使用料等	データセンター利用料、電子図書館クラウド利用料、電子書籍ライセンス料など
(5) 備品購入費	
その他備品購入費	図書館システム機器一式

### 5 図書館協議会運営事業

(1) 報酬	
委員報酬	第1回定例会（6月）…議題：前年度事業報告 他 第2回定例会（3月）…議題：新年度事業説明 他

### 6 市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業

(1) 需用費	
消耗品費	雑誌 5 誌
(2) 委託料	
委託料	図書運搬業務委託（週 6 便、火～日曜日）
(3) 備品購入費	
図書購入	図書 約 1,020 冊

## 令和6(2024)年度以降の図書館窓口等業務委託について

図書館窓口等管理運營業務委託の現契約が、令和6年3月31日をもって満了となるため、令和5年度中に次年度以降の委託先を選定する必要がありました。図書館窓口等の管理運営については、専門的な知識やノウハウを必要とするため、プロポーザルによる選定を実施し、下記のとおり契約を締結しました。なお、現行の契約は3年間となっていますが、より安定的な図書館運営を実施していくため、5年間の契約に変更しました。

新契約委託先：株式会社 図書館流通センター

契約期間：令和6(2024)年4月1日～令和11(2028)年3月31日

契約金額：428,076,000円(税込、5年間)

## 令和6(2024)年度図書館システム機器の更新について

中央図書館及びサンネット図書コーナーで使用している図書館システムに関する電子機器の内、返却本の自動仕分け機やセキュリティゲートなどの図書館業務の中核で使用する物品について、サンライズ開館時に購入してから8年を経過し、生産終了により部品の調達ができなくなることやメーカーサポート自体が終了するため、機器の入れ替えが必須となります。

機器の入れ替えに伴い、新しいサービスとして「電子図書カード」の導入を予定しています。電子図書カードとは、図書館のホームページにログインするとマイページ上に表示されるカードのことで、導入後は従来の図書館利用者カードを持参する必要がなくなり、利便性が向上します。

入れ替え機器：返却本自動仕分け機、セキュリティゲート、PC等

契約時期：令和6(2024)年4月中旬(予定)

予算額：57,841千円